

微細粒

芝生の芽数増進 アミノ酸 + ミネラル

(プロリン・ウラシル)
光合成細菌 入り総合土壌改良剤

特許第 3515935 号

20kg
ポリ袋

アミノみどり

含有成分 (%)

ケイ酸	鉄	苦土	石灰	リン酸	マンガン	加里	ホウ酸	亜鉛	モリブデン
45	22	7	14	5	5	1	0.1	100ppm	15ppm

含有有機成分

アミノ酸	プロリン	ロイシン	アラニン	バリン	グルシン	
	フェニールアラニン	グルタミン酸	シスチン	リジン	チロシン	
	メチオニン	アスパラギン酸	ヒスチジン	トリプトファン		
	スレオニン	セリン	アルギニン			
核酸塩基	ウラシル	アデニン	チミン	シトニン		



微細粒

芝生の芽数増進 **アミノ酸** + **ミネラル**

プロリン・ウラシル・光合成細菌入り総合土壌改良剤

特許第3515935号

アミノみどり

20kg
ポリ袋

最も勝れた特性
それは3つ!!

- ① 芝生の芽数を増やす力
- ② 多量の微量元素がバランスよく根群まで動く力
- ③ 「かための芝」細くって強い葉茎をつくる力

証明その1

芝芽形成の主成分はアミノ酸と核酸であることが有機化学分析により解明されました。この有機成分を直接芝生に吸収させることが出来れば芝芽の数は増進するのです。それが「アミノみどり」です。

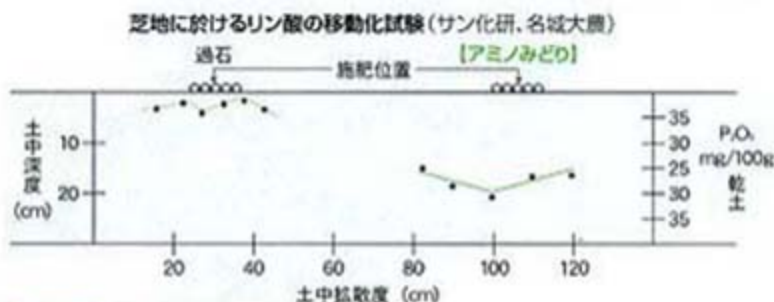


日土誌第46巻第4号(1975)小林:光合成細菌の基礎と応用

証明その2

「アミノみどり」は施用後散水によって、素早く膨潤崩壊し、作物の根圏へ拡散、浸透します。

(実験例) 砂壌土に表層施肥した「アミノみどり」は散水量5~10mlにて5時間後、土中へ20cmまで浸透移行した。
[於:グリーンパーク荒川ゴルフ場] (通常リン酸は1年間約1cmの集積を見る。土肥誌第46巻第4号竹藤)



【試験条件】

期 : 11.4.2(開始) 12.6.10(分析)
砂 壤 土 (P₂O₅: 4.19mg/土100g)
供試肥料施用量: 100g/m² (10g/0.1m²)
試 験 分 析: トルオーグP₂O₅ mg/100g乾土

証明その3

「アミノみどり」は市販土壌改良剤中ケイ酸の含有量は最も高成分の総合土壌改良剤です。

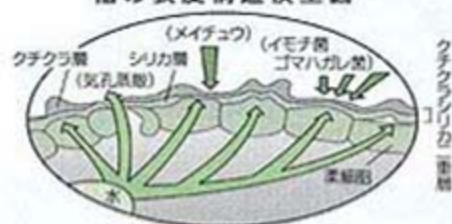
作物にとってケイ酸とは...

ケイ酸は禾本科作物にとって大量に必要な成分です。
水稻や芝草に於いては、ケイ酸の吸収量は窒素の約10倍、リン酸の約20倍にもなります。
水稻や芝草に吸収されたケイ酸は表皮組織に於いて、厚いクチクラ・シリカ二重層をつくり、結果、作物を強固にし、病虫害の侵入をふせぎます。

水稻10a当たり肥料成分吸収量

	窒素	リン酸	加里	石灰	苦土	マンガン	ケイ酸	玄米収量
14 農 試	9.1	4.6	14.2	3.2	2.0	0.4	85.5	428
米作日本一 北原氏	19.5	10.0	33.3	6.4	4.5	1.0	204.8	1,024

稲の表皮構造模型図



実際の施肥基準 (㎡)

	3~4月	5~6月	9~10月	融雪剤として
グリーン・ティ	50~60g	50~60g	50~60g	50~60g
フェアウェイ・ラフ	50~60g		50~60g	50~60g

◎土質により適宜増減してください。